

禁呪の
魔道書



どうかこれを
受け取って
くれないか

貴殿を一生
傍で守りたい

神官殿



騎士様…



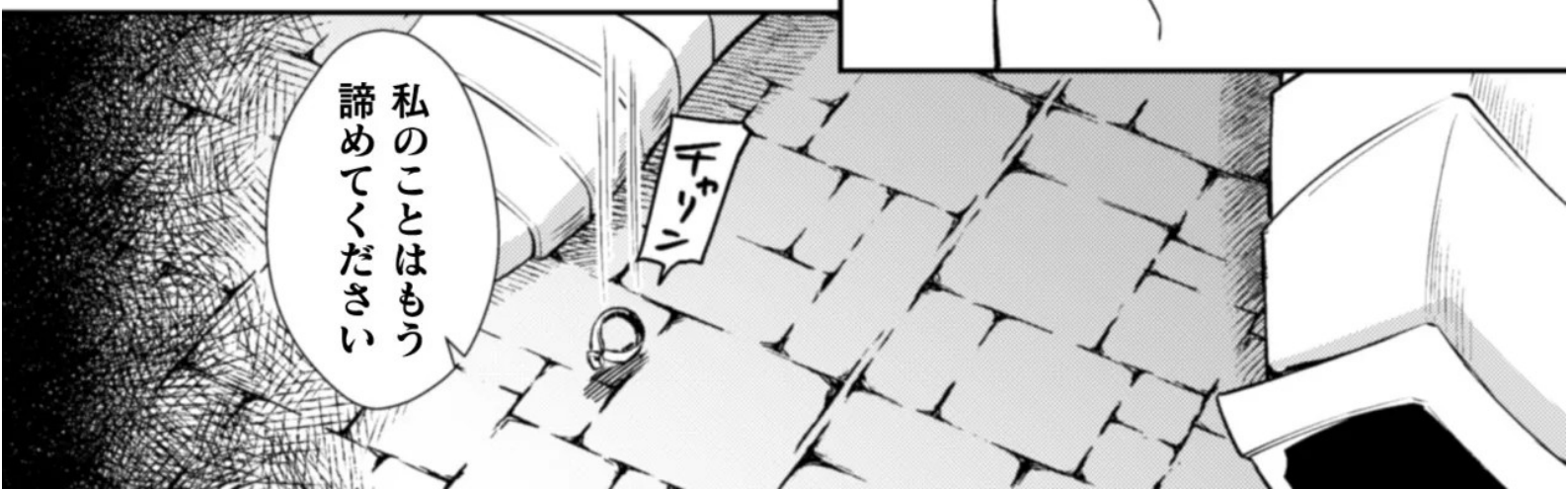


イアレフ教に
おいて
同性愛は禁忌

私はその司教で
ある限り
答えは
変わりません



騎士様



私のことはもう
諦めてください

千ジャニ



しかし旦那は
根性あるよ

次期大司教で
聖人イアレフと
瓜二つの美少年

枢機卿からの
求婚さえ袖にした
噂もあるほどの
敬虔さときた



『聖人イアレフの
再臨』に
プロポーズする
騎士様!!!

この街でも
拝めるとは!!

まさか各地に
知れ渡って
いるのか…?



騎士の旦那は
勇者一行だけに
強ええよなあ



俺だったら
折れますよ

諦めたほうが
楽になるって
いうかね

俺は
強くなごない

ただ
この想いが
弱くないだけだ

っ
!!!

カッ

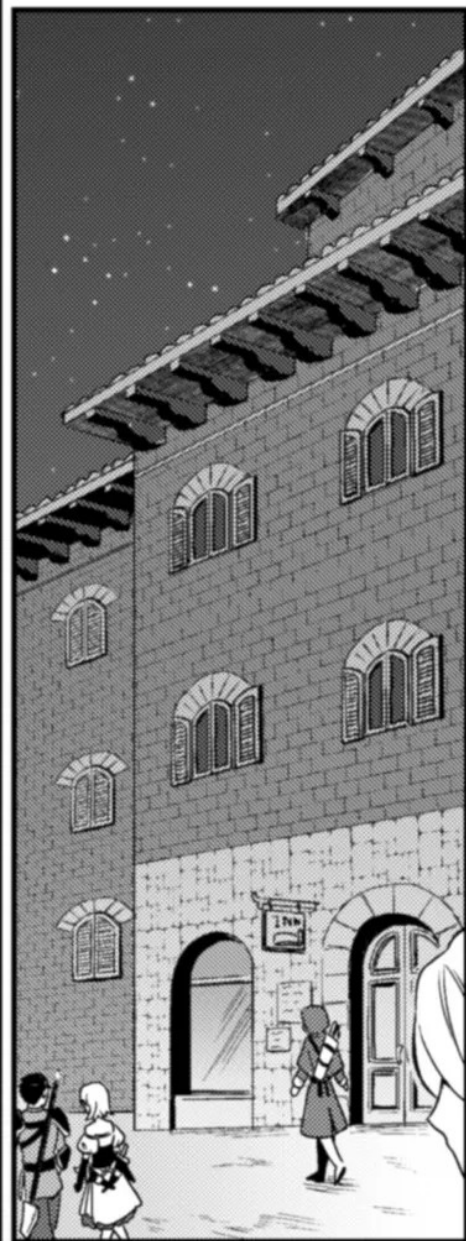
騎士の中の
騎士様に
あつたけの
酒を!!!

ちよつ…
お二人とも…

支払は
任せてください
旦那ア!!!

そろそろ
宿に帰りたいの
だが…

カッ
カッ
カッ
カッ
カッ





ここは神官殿が
泊まっている
部屋のはず...

だ...
だめです...っ

あ...っ

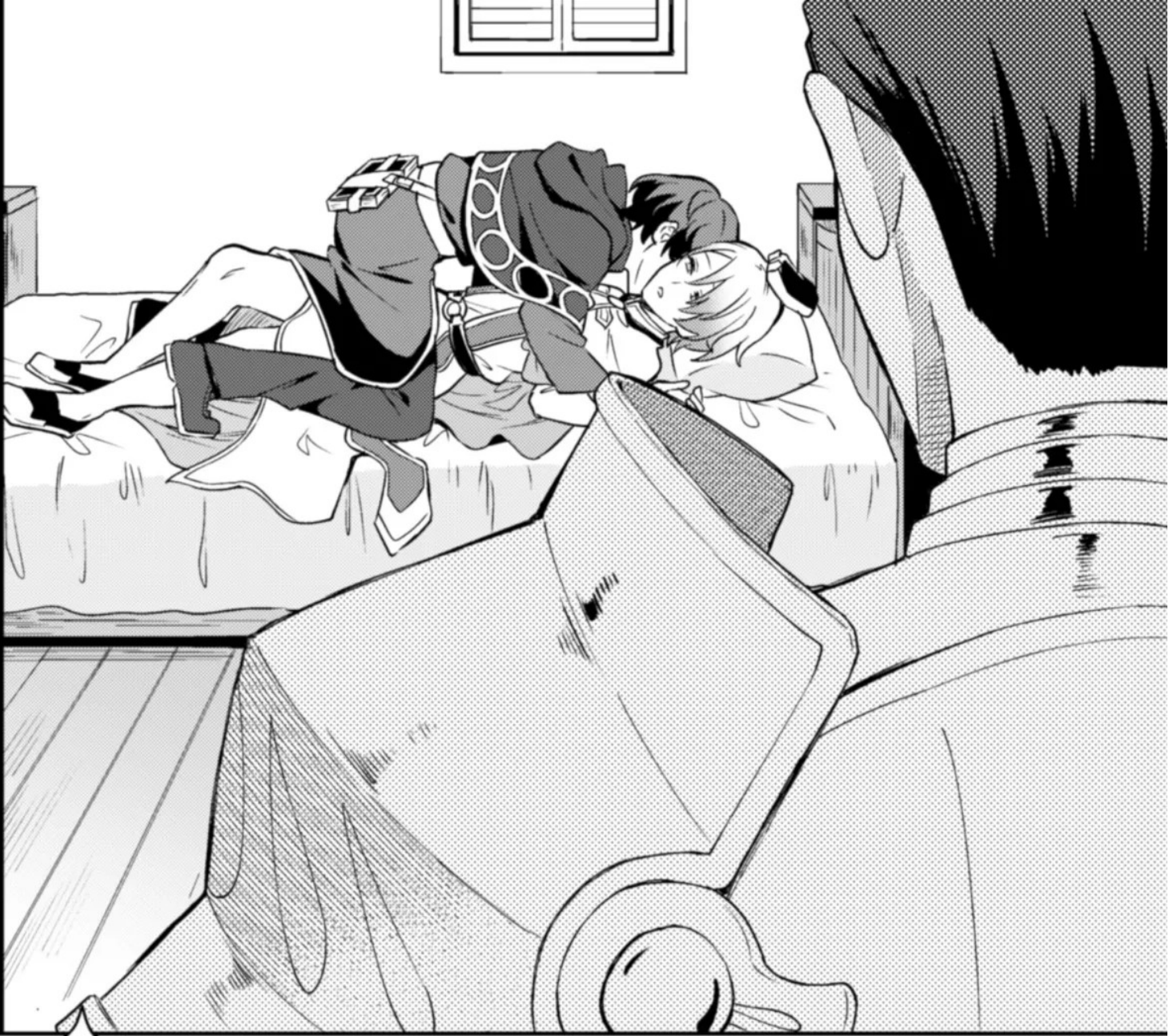


私には
教義を守る
責務が...!!

なにが同性愛
禁忌だ

教義なんか
守れないような
身体に
してやるぜエ!!!

神官殿!!!





う…動くな!!!

ゼータ

う…



なにが一生
神官殿を守るだ…!!

俺は…っ

こんなものに
負けて



今見たことは
忘れて
部屋に戻れ

戻れ

ぐうぐう!!!



なにが…
起こって…!?

破^はあああああッ!!!

き禁呪が……っ
負けた!?!





魔道書の力で
神官殿を
手籠てこめにして
いたのか

勇者殿から
授かった道具で
なんてことを…!!

貴殿の処遇

勇者殿に
下してもらおう



貴殿を
解放する
つもりは…

騎士さんだって
わかって
いるでしょ



き騎士さん
取引しましょう

神官さんとの
恋が叶うわけ
ないこと

でももし
神官さんの意思を
思い通りに
できたら？

騎士さんだけを
愛する貞淑な
神官さん

娼婦みたいに
騎士さんを
求める神官さん

ぼ僕の方で
望むがままの
神官さんに
作り変えてあげます

だから見逃して
もらえませんか？





し 神官殿…?!



目が 覚めたのだな

もう呪術師殿の 好きにはさせぬ 安心し…





神官殿…!!!



ま…
待て…!!!



は…
は…
見て
ください
ね



大好きな
騎士様に
喜んでほしくて

呪術師様から
たくさん勉強
させて
いただいたんです

おすまじい

…っ



騎士様 ♡

私の毛舐めて
いただけますか？

一緒に気持ちよく
なりましょう ♡

ふり
ふり

ヒッ



こんなこと
正気の貴殿が
望むはずがない…!!

むしろ
嫌悪して…

ふん



し神官殿…!?

騎士様の
厚くたくましい
舌でされたら
思うと…っ

カマ
ムン

あっ…♡

あめ…♡

あ…♡
我慢できません…♡

はっ♡

騎士様
どうか私を
愛してください♡

は…♡
は…♡

はっ♡

ちゅーっ♡
んっ♡

ちゅーっ♡



んあっ!!

騎士様あ…っ!!

んあっ!!

あ…っ!!



んん…っ



んん…っ

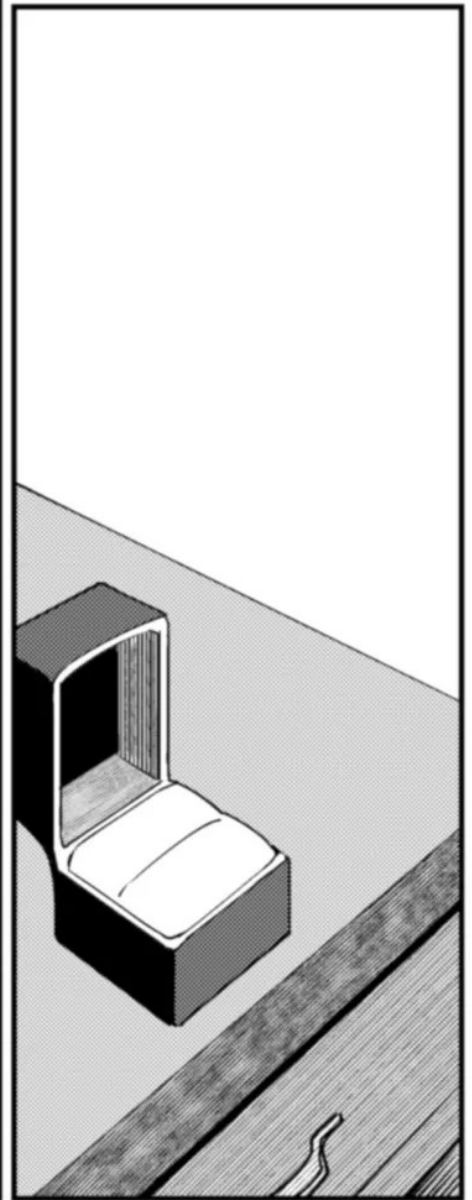
んん…っ



んん…っ

んん…っ







健やかなる時も
病める時も

騎士様への
愛を
誓います





こんなもの
見せられたら…っ!!!



夢にまで見た
光景が…

いじり…



んっ…
んっ…

ちゅっ
しゅっ

ぽんぽん…

ぶ…っ…



騎士…





入って…っ!!

あああ…っ

あっ…

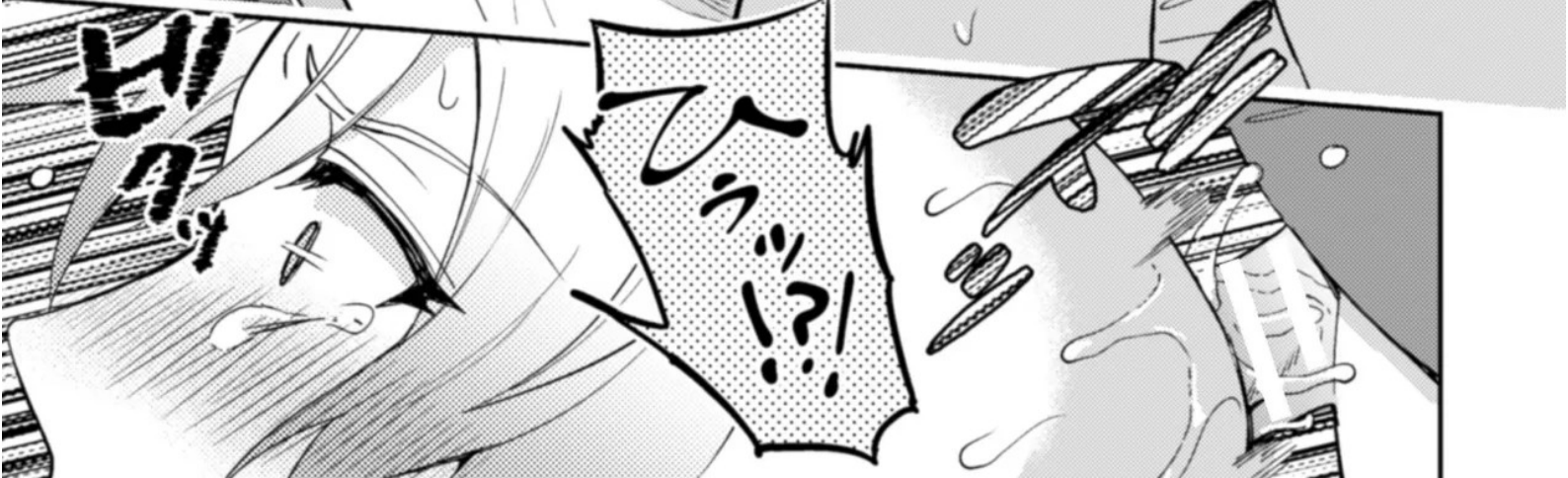
んすっ…ッ

神官殿
力を抜いて…



ぶう…っ

んんっ



クッ!!



痛かったか!?



は…ひい…っ♡♡



お腹の奥の
おく…まで…♡

ひらかれて…っ♡♡





こんな感覚
知ったら…

癖になって
しまいます…♡



神官殿…
気持ちいいか…??

きもちいいい…♡♡

いっくら…♡

いっくら…

きもちいいい

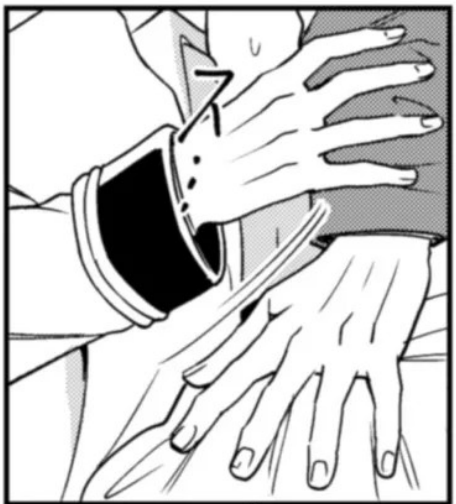


なにをやって
いるんだ
俺は



やめなければ…

やめなければ



好いた相手の
意思を奪って
犯して…

呪術師殿と
なにも
違うのでは
ないか…!!

は…
は…



母をひた…!

母…っ
キキ

騎士をま…っ

騎士をま…っ



私の
心も体も
全部…っ

あなたのものを
して…たわ…っ♥

キキ

あ♡

うめ♡

騎士様の愛…

だめだ…!!

俺は…
もう…っ

神官殿を
手放したくない…っ!!!

私のナカに
ください…っ♡

神官殿…!!!

愛っ…!!!

私き…っ

キキ

はーん

はーん

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ



僕は神官さんと
セックスしない
かわりに

このことは
お互いの秘密
ということで
お願いしますね

もし破ったら
正気の
神官さんに
今日のことを…

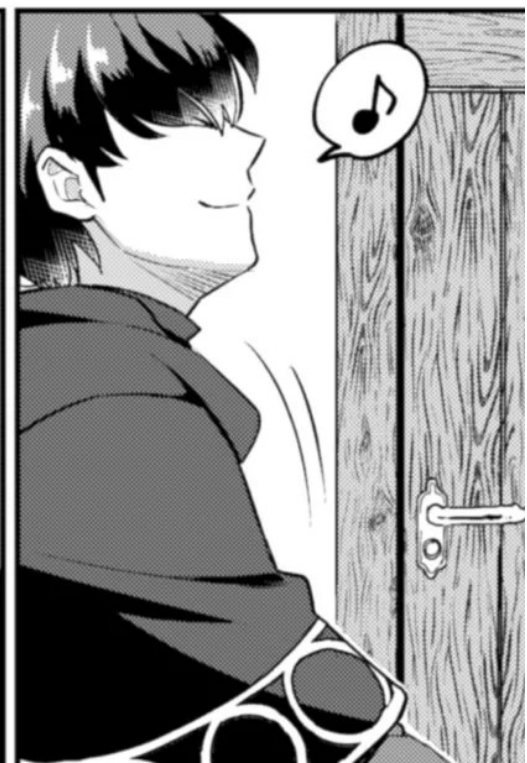
わかったから
もう
出て行ってくれ



お幸せに



これで
僕の居場所を
脅かす人は
いなくなった…！



To Be Continued



 **Black Cherry**

ブラックチェリーコミックス

禁呪の魔道書3

愛しの君は催眠魔法で永遠の愛を誓う

漫画●えるたすく

装丁●マイクロハウス

発行●株式会社キルタイムコミュニケーション

〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル

編集部 TEL03-3551-6147 / FAX03-3551-6146

販売部 TEL03-3555-3431 / FAX03-3551-1208

© えるたすく

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。

本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

本作品のご意見、ご感想をお待ちしております

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、シチュエーションなど、どしどし
お書きください！ 読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思います。
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

アンケートフォーム

<http://ktcom.jp/goiken/>

手紙・ハガキ・メールの宛先



〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル

(株)キルタイムコミュニケーション

ブラックチェリーコミックス感想係

メールアドレス blackcherry@ktcom.jp



...the last time I saw you, you were so beautiful and kind...
...I'll never forget the day we met, the day you smiled at me...
...I hope you're happy, wherever you are...
...I'll be waiting for you, forever...